

鹿児島市 史跡めぐりガイドブック(五訂版) 正誤表

令和4年(2022)12月現在
鹿児島市教育委員会文化財課

頁	タイトル	行	誤	正
39	東門百左衛門の墓	左段上から6行目	重年から褒章を受けた	重年から褒賞を受けた
46	寺社領「厚地村」	右段上から4行目	「花尾山領御縄引」などが刻まれ、側面に「天明元年辛丑十月六日」の建立年月日や当時の	「花尾山領御縄引」や「天明元年辛丑十月六日」の建立年月日、側面には当時の
53	平原の毘沙門天像	左段上から3行目	2体の木造の立像	向かって、左(木造)、右(土像)の2体の立像
63	旧鹿児島紡績所技師館(異人館)	左段上から11行目	明治15年(1882)鹿児島城本丸跡に移された	明治17年(1884)鹿児島城本丸跡に移された
116	幼年学校跡碑	左段上から4行目	久木田泰三	久木山泰藏
116	加納久宜知事頌徳碑	左段上から1行目	柳川藩主	三池藩主
118	西郷隆盛誕生地	左段上から4行目	文政10年(1827)	文政10年12月7日(1828.1.23)
126	ザビエル滞甕記念碑	右段上から4行目	明治44年(1911)現在地に	明治41年((1908)現在地に
		右段上から7行目	昭和24年(1949)ザビエル上陸400年	昭和36年(1961)ザビエル上陸400年
129	伊地知正治誕生地の碑	上から1行目	上之園町に生まれる	千石馬場に生まれる
130	井上良馨誕生地	石碑写真	中央高校横の写真である。	
141	梶原迫の田の神	右段上から4行目	寛政拾二年 申二月吉日	寛政十二年 申二月吉日
154	後醍醐院真柱の誕生地	タイトルのふりがな	ごだいいんまはしら	ごだいいんみはしら
174	皆与志の六地藏塔	上から3行目	花心琴円庵主	花心琴月庵主
		上から4行目	二月十三日	二月二十三日
180	木ノ下の田の神	左段最下段	宝暦六年子丙	宝暦六年子天
同	同	右段上から2行目	永田川向こうの水田地帯にあったが、第2次世界大戦前頃に現在地に移された。	木之下橋手前の一角にあったが、谷山中央5丁目の区画整理事業で田んぼがなくなったため現在地へ移された。
184	射場山跡	左段上から5行目	島津家28代当主斉彬が上覧した。	後の島津家28代当主斉彬が上覧した。
187	水天の碑	写真と地図が違う	正しい写真	正しい地図
				
192	伊集院小伝次の墓	左段上から2行目	島津家17代当主義弘の第一の家臣	島津家16代当主嘉久の第一の家臣
193	清泉寺跡	右段上から6・7行目	垂水新城屋敷の祖となった。	新城島津家の祖となった。
211	噴火により埋没した鳥居	左段最下段	火山灰などが5mも積もり、	火山灰などが2mも積もり、
		右段1行目	約3m程が埋まっているという。	約2m程が埋まっているという。
214	町田家の墓	左段7行目	22代久視から	22代久東から
215	楠公神社跡	右段上から2行目	宮之城楠公神社	宮之城楠木神社
216	有馬新七居宅跡	上から一行目	石谷の領主29代町田久成	石谷29代町田久成
231	大鳥神社	右段1行目	昭和13年(1938)に入佐の	昭和12年(1937)に入佐の
241	肝付氏歴代墓地	左段最下段	から11代までの領主をはじめ	から12代までの領主をはじめ